

可能性は無限大!

# キャンピングカーで 何して遊びますか!?



## 大きな愛犬2頭と一緒に 充実の「くるま旅」を満喫!



OWNER

01

ファミリー+愛犬×キャブコン

竹ノ内 伸行さん／康代さん／蒼空さん(9歳)

ファミリーでキャンピングカーライフを楽しむ竹ノ内さん。ほかのオーナーとちょっと違うのは、超大型犬と大型犬を連れて旅をしていること。セントバーナードの「むっちゃん」は体重76kg、秋田犬の「虎哲(こてつ)」は体重34kg! キャンピングカーで愛犬と旅をしているユーザーはかなりのものの、これだけスケールの大きなワンコ連れキャンピングカーオーナーにはそうそうお目にかかれない。

「もともと動物が大好きなんです。秋田犬1頭の時はワンコを預けて旅行に行ったりしていましたが、セントバーナードを飼いだした時にさすがに厳しくなりました。それで、キャンピングカーの購入を決意しました」。愛車のキャブコンはリア2段ベッド仕様だ

が、下段マットを取り外して通路と連続するスペースを作り出し、大きなワンコ2頭でも快適に過ごせる空間にしている。外食時などでも愛犬を安心して留守番させられるように、エアコン、トリプルサブバッテリー、発電機と、装備も万全だ。

セントバーナード&秋田犬と一緒にキャンピングカーライフを送っているだけでも驚きだが、家にはネコやヨウム(大型インコ)もいるそうで、長期の旅だとワンコ2頭、ネコ1匹、ヨウム1羽をすべて愛車に乗せて出かけることもあるとか。そうなると、つつい出かけるのが億劫になるのではと思われがちだが、竹ノ内さんは1年を通して家族やペットと一緒に愛車のキャブコンで各地を飛び回っている。キャンピングカ

ーのおかげで、ペット連れの旅でも快適に生活できるとご満悦だ。

「冬はほとんどスキーですね。オンシーズン中はほぼ毎週出かけるので、年間40日くらいはスキー三昧です」。さらに、ゴールデンウィークや夏休みなどの大型連休には、10日間ほどかけてキャンピングカーで長距離の旅を楽しむ。東京の八王子にある自宅を起点に、一昨年は岐阜～大阪～四国、今年は石川～福井～滋賀～岐阜の長期くるま旅を家族で楽しんだとか。

「もっと長期の旅をしてみたいし、全国のお祭りにも行ってみたい。まだまだキャンピングカーでやりたいことはいっぱいです」。竹ノ内ファミリーのキャンピングカーライフは、まだ始まったばかりだ。



合計110kgの  
愛犬と楽しむ  
くるま旅！



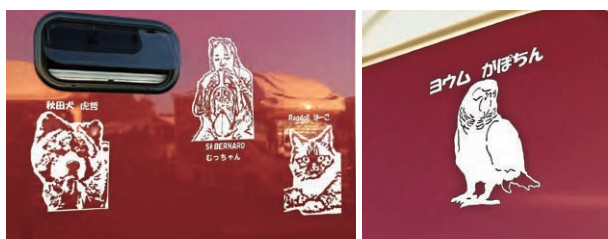
ちょっとした  
アイデアで  
快適な  
ワンコ仕様！



ワンコ2頭がゆったり過ごせるように、リア2段ベッドの下段マットを取り外して通路とつながった広々スペースを確保。家庭用エアコン完備で安心して車内に留守番させられるのもポイントだ。



セントバーナードのむっちゃんは体重76kg、秋田犬の虎哲は体重34kg。2頭合わせて体重110kg！ 超大型犬+大型犬を連れて快適に旅ができるのはキャンピングカーがあってこそ。

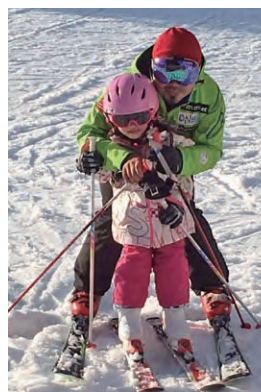


リアエンドに自作カッティングシートで描かれたペットたち。  
ワンコ以外にネコやヨウムの絵柄も！

親子の  
思い出づくり  
にも  
フル稼働



GWや夏休みは家族で長期のくるま旅へ。一昨年は岐阜～大阪経由で四国に渡り、阿波踊りを楽しんだ。



冬シーズンの週末はほぼ毎週雪山へ。年間40日くらいはゲレンデに足を運んでスキーを満喫している。



可能性は無限大!

# キャンピングカーで何して遊びますか!?

# 家族や仲間と共に楽しむ至福のバンコンライフ!



Owner's  
Campingcar  
Style

OWNER

02

ファミリー×バンコン

小林 力さん / 亜弥さん / 明日真くん(9歳)

家族でバンコンライフを満喫している小林さんの愛車は、ハイエース・スーパーロングベースのバンコン。スノーボードの足として、E24キャラバン、200系ハイエース・ワイドミドル、200系ハイエース・スーパーロングを乗り継ぎ、44歳にしてキャンピングカー歴は16年になる。

雪山のベース基地として、これまで乗り継いだバンコンはすべて4WD車。どのクルマも好みの外装にドレスアップを施し、スタイリッシュなバンコンライフを送ってきた。「夫婦そろって、きっちり計画を立てて旅をするタイプではないんです」という小林さん夫妻にとって、キャンピングカーの機動力は強い味方。夏休みには北海道や四

国などに遠征して10日間ほどくるま旅をするのが小林家のスタイルだが、その時も基本は無計画。現地でも相談しながら、「行きたい場所」「食べたいもの」を求めて自由気ままな旅を楽しんでいる。

140名以上が参加するフェイスブック・グループの管理人でもあり、毎年キャンプ場で大規模なミーティングも開催。同じ楽しみを持つバンコンユーザー同士が交流を深める貴重な場を提供している。家族との遊びはもちろん、仲間とのキャンプやミーティングなど、幅広い楽しみ方でアクティブに活動する小林さん。その至福のバンコンライフは、これからもずっと続いていくことだろう。



バン好きのオーナー達が集まる



バンコンユーザークラブの主宰者として大規模ミーティングも開催。



ハロウィンキャンプのサイトデコレーションコンテストで、3年連続優勝の経験もあるとか。



冬シーズンはほぼ毎週雪山へ。FFヒーター搭載のキャンピングカーはベース基地に最適。



夏休みには北海道や四国で長期くるま旅を楽しむ。写真は、北海道の積丹半島での一コマ。



各地のグルメと温泉を堪能！  
バスコンで日本中を駆け回り



OWNER

夫婦+愛犬×バスコン  
大場良一さん／美津子さん

03

バスコン購入から7年目で、走行距離は10万kmオーバー。東京在住の大場さんは、夫婦&トイプードルの梵天丸くんで、1年中くるま旅を楽しんでいるヘビーユーザーだ。これまでの旅で沖縄以外すべての都道府県を訪問したという大場さんが、一番好きな場所は北海道。北海道好きが高じて、2017年、2018年には2月の厳冬期にも北海道を訪問し、マイナス20℃の極寒の中で北海道1周の旅を楽しんできた。「北海道が大好きだからこそ、夏だけではなく冬も体験してみたくて。冬の北海道は、まさに別世界。最北の市・稚内では町中がすべてスケートリンク状態でしたよ」。

2017年夏には、北海道を旅した後に、東

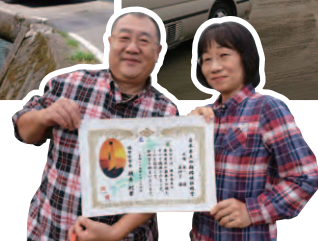
北～中部～関西～中国～四国を經由して九州に渡る、「日本1周」の旅を敢行。3週間で、7500kmの距離を走破した。「その土地の美味しいものを食べて、温泉に浸かる。それが旅の楽しみです。旅に出ると体重が増えるので、帰宅後はダイエットが必須ですけどね(笑)」。アクティブに旅をする大場さんだが、バスコンの居住性と走行性能のおかげで不便を感じることは皆無。愛犬連れの夏場は、サブバッテリー稼働の家庭用エアコンが大活躍しているという。「まだまだ訪れていない場所はあるし、各地のお祭りや花火大会にも行ってみたい。お気に入りの愛車と一緒に、これからも楽しい旅を続けていきたいですね」。

可能性は無限大！  
キャンピングカーで何して遊びますか!?



厳冬期に北海道1周くるま旅

2017年と2018年の2月に真冬の北海道でくるま旅。冬ならではの絶景と貴重な体験を味わった。



大場さんご夫妻は、これまでに沖縄以外の全都道府県を訪問したという「くるま旅」の達人。手にしているのは「日本本土四極踏破証明書」。